



2015年4月15日

各 位

会 社 名 株式会社ワイヤレスゲート  
(コード9419：マザーズ)

住所 東京都品川区東品川2-2-20  
天王洲郵船ビル5階

代表者 代表取締役CEO 池田 武弘

問合せ 取締役CIO

執行役員IR本部長 須永 直樹

(TEL. 03-6433-2045)

# 大規模 HEMS 情報基盤整備事業 「みやまHEMSプロジェクト」における LTEサービスの提供開始に関するお知らせ

～福岡県みやま市に対して株式会社エプコと組み提供～

ワイヤレス・ブロードバンドサービスを提供する株式会社ワイヤレスゲート（本社：東京都品川区 代表取締役CEO：池田 武弘 以下ワイヤレスゲート）は、M2M/IoT サービスで事業の進捗がありましたのでご報告いたします。

このたび、経済産業省の大規模 HEMS 情報基盤整備事業のコンソーシアムメンバーである福岡県みやま市（みやま市長 西原 親 以下 みやま市）に対して、株式会社エプコ（本社：東京都墨田区 代表取締役グループCEO：岩崎 辰之 東証JQS 証券コード:2311 以下エプコ）と組み、当社LTE回線の提供を開始いたします。

エプコとみやま市は、市内約2,000世帯にHEMS（Home Energy Management System／電力の見える化する装置）を設置し、そこから取得できる電力データを利活用して、様々な生活サポートサービスの実証を行っております。加えて、HEMSからの電力データを利活用し、地方が抱える福祉サービスなどの課題をサポートするサービスを展開していきます。2016年に始まる電力小売の自由化を見据え、大規模HEMSプロジェクトの実証を通じて、一般のご家庭が自治体から電気を購入するメリットをわかりやすく打ち出すと共に、自治体ならではの電力小売サービスの展開を考えております。

一方、こういった活動に対してワイヤレスゲートは、インターネット回線を契約されていないみやま市の高齢者宅向けに対して、当社がSIMカードとフリールーターをセットにして提供していきます。

本取り組みは、約100世帯ほどに4月から順次導入を行ってまいります。

### 今後の見通し

平成27年12月期の業績に与える影響は現時点では軽微であります。中長期的に当社の業績の向上に資するものと考えております。

ワイヤレスゲートは、総合MVNOとして持ち合わせる通信サービスを活用し、様々な顧客ニーズを開拓し、多様な実績を積み上げることで、M2M/IoTサービスをさらに積極的に推進し拡大して参ります。

(参考) 当期連結業績予想(平成27年2月12日公表分)及び前期連結実績

	連結 売上高	連結 営業利益	連結 経常利益	連結 当期純利益
当期連結業績予想 (平成27年12月期)	12,472百万円	1,350百万円	1,348百万円	856百万円
前期連結実績 (平成26年12月期)	9,105百万円	794百万円	789百万円	499百万円

### ※HEMS(ヘムス)

Home Energy Management Systemの略。住まいの快適向上や省エネのために、エアコンや給湯器、照明等のエネルギー消費機器と、太陽光発電システムやガスコージェネレーション(燃料電池等)などの創エネ機器をネットワーク化して、家庭の電力利用を一括制御・管理するシステムのことです。

以上